

アオサナエ

Nihonogomphus viridis

兵庫県：Cランク

環境省：

種の概要

体長55～62mm程度。未熟個体では胸部は黄色だが、成熟すると鮮やかな緑色となる。腹部は黒色で、背面と側面に緑黄色斑がある。丘陵地から低山地のヨシなどが繁茂した砂泥や砂礫底の河川中流域に生息する。成虫は4月～7月に見られる。



写真提供：新村捷介

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町、西脇市、三木市、多可町、姫路市、神河町、市川町、福崎町、相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、篠山市、丹波市



選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| ○ | | | | | ○ |

特記事項

各地で生息地、個体数の減少が見られ、また、近年の洪水の影響を受けて減少傾向が強まり、回復が思わしくないが、当面ランクは現状のままとする。

保護上の留意点